



一中だより

7月号②

令和6年7月19日発行

福生一中ホームページ <https://fussa-1j.hs.fussa.school/>

学校の日々の様子をブログにて紹介しています。



「挑戦」と「継続」の夏休みに

(1 学期終業式の話から抜粋)

校長 金子 敏治

1学期は、体育祭をはじめ授業や学校生活など様々な場面で皆さんは、主体的に取り組むことができました。明日から39日間の夏休みが始まります。この夏休みに、一人一人が何か一つでも「頑張った」、「できるようになった」という思いを残せることを願っています。そのために、①「挑戦」、②「継続」の2つを大切にしていきましょう。



1学年 パーソナルプレゼンテーションの様子

①【挑戦】 夏休みは自分で考え自由に使える時間が増えます。また、長いようであるという間に過ぎていくのも夏休みです。有意義な日々を過ごすためには、「一日の計は朝にあり」の言葉のように、毎朝の起床時間を決め、午前中に学習を始めることを心掛けましょう。また、夏休みは、普段の学校生活では得られない経験ができるチャンスがたくさんあります。この機会に、部活動の技術を磨く、読書、芸術鑑賞、アウトドアをするなど普段できないことや新しいことに挑戦してみましょ。パリオリンピック・パラリンピックで注目の選手を応援するのもよいですね。選手の頑張りから勇気や感動を得ることもできます。

②【継続】 計画を予定通り実行できる日もあれば、他の予定が急に入るなど計画通りにいかない日もあるでしょう。その時大切なのは、一日の計画を実行できなかったからと言って全てを止めるのではなく、できなかった次の日に実行することです。何もしなければゼロで終わってしまいますが、少しでも取り組めば、取り組んだという結果は残ります。「三日坊主」という言葉がありますが、次の日からまた三日続けて取り組めば六日、十回繰り返せば三十日取り組んだこととなります。「千里の道も一歩から」です。皆さんが「挑戦」と「継続」を実行し、充実した夏休みとなることを期待しています。

2学期始業式8月28日(水)に全校で「笑顔と学びのプロジェクト」を行います。当日は皆さんが笑顔になる楽しい企画を用意していますので、元気な姿を見せてください。

<保護者、地域の皆様へ>

日頃より本校の教育活動に対してご理解とご協力をいただきありがとうございます。夏休みは、お子様たちは、心身ともに大きく成長していく時期です。ご家庭でぜひ、充実した夏休みをお過ごしください。また、一方で学校生活から離れる夏休みは、生徒の気持ちが不安定になりやすい時期でもあります。いつも以上にお子様のお話を耳を傾けながらゆっくり話し合ったり、何かと一緒に取り組んだりする機会などをおもちゃいただければ幸いです。地域の皆様には、引き続き、見守りやご支援の程よろしく願いいたします。何かご相談になりたいことがあれば学校にご連絡ください。また、「各相談機関窓ロー覧」を学校ホームページに掲載していますのでご相談することも可能です。